

**時事新報定價**  
 時事新報は毎號八面乃至十二面に於て詳細の商況物價報告あり其代價送附送料廣告料は左の如し  
 一 一月前金五十五圓 三月前金一百五十圓 六月前金三百圓 一年前金六百圓 月報休刊  
 ○時事新報社より直轄三都府支店ノ右右定額外ノ一月月十三日ノ送附料ヲ中受ノ  
 時事新報廣告料(前定)  
 一行五號活字十四字時一日限一頁以上七日以上  
 一行 二 付十三號十一種十種五種

**本社(寄稿)に付**

東京府下を始め各府縣に通信社なるものありて是より各新聞社に報道を發送し各新聞社は之を受けて紙面を擴張するより各社同一の記事を掲ぐるものと算からず獨り時事新報社に社員並に通信員の多きを以て斯類の社に通信を依頼せずとも世間往々此事を知らずして通信社に之を報道すれば本社に其報道は速する事と信する方多きが如し爲めに行進ひを生じたる場合も算からざれば本社に記事論説を寄稿せんとする方は直接に本社に向て發送せらるべきを請ふ

**時事新報**

**委員政治**

政府にては各種の委員を設くること近來の慣行にして行政并に海軍の整理を始めとし法典審査の如き水産調査の如き皆然らざるは近々着手す可き製鐵事業の調査の如きも亦委員の組織なる可しと云ふ即ち世間に委員政治の名を博したる所以なり行政并に海軍の事は姑く擱き法典と云ひ水産と云ひ其委員の任命は從來の如く政府の官吏のみに限らず廣く之を朝野の間に求めて専門家實業家もしくは國會議員の中よりしたるが如き委員の調査を精密にするの精神にして敢て非難す可らざるが如くなれども或は其任命に就ても法典に法律學者は可なれども水産に山林學者を擧ぐたるが如きは人望主義に出でたるなりとて痛に議するものもあるのみならず委員組織の事の利害に關しても自から種々の説あるが如し抑も此種の組織は果して非か從來政府の事は少數なる當局者の下節に出でしどかく調査の足らざるより實際に達算なきに非ざれば委員を設けて着手前に精密の調査を遂ぐるべきは幾分か其弊を矯むるの利益もあるべし然らば則ち委員組織にして是か所謂調査なるものは徒に繁雜に涉りて事の敏捷を欠く弊なきに非ず事務上に戒しむ可き所にして多敷の人員を會するときは其弊ますます甚だしからざるを得ず一概に是とす可らざるが如し其是非利害は委員の誠に非ざれば我輩の所見を以てすれば本來の利害は兎も政府にて事を爲すに先づ調査委員を設けて國會議員を其委員に任ずる所謂委員政治は目下の要を得たるものなる可しと信するなり抑も國會の議場に兎も窮屈の議論多くして政府の當局者も之に對して毎度因循の情あるものは外ならず其人々が政府の事情に運せられて政費削減なき云ふ極めて單純の理論を以て繁雜至極なる行政の事務を推斷せんとするが爲めにみそあれば今更の思を去らんとするは議員の職をして少しく政府の實際を知らしめ以て單純なる理論の事實に通用す可らざるを自から悟らしむるに如くはなし委員の設けは恰も此目的に適應するものと云はざるを得ず或は調査々々を唱へて世末の事務にも委員を設くるべきは事の敏捷を欠く弊は自から免れざるべしとなんぞ雖も從來の例として政府の此事には敏捷と

失策と相伴ふるも亦多しとすれば詰り差引して格別の利害はなかる可し左れば所謂委員政治は唯國會議員をして政務の事に通じ多少の言論を實ならしむるの政略として我輩の賛成する所なれども此點よりして唯遺憾なるは彼の行政整理調査委員の中に議員を見ざるの一事なり或は法典水産又は製鐵の事の如きは政府の一端と云ふものも學術もしくは實業に關係するが故に其委員の中に議員を容るるも差支なければ政府の内政の整理に至りては純粹の政務にして苟も局外者の干渉を許す可らず議員を委員中に列するが如きは以ての外なりとの説もあるべし然らば水産なり製鐵なり苟も政府の手にて取扱ふ以上は等しく是れ政府のみ是れは純粹のものなり彼れは雜駁のものなりとて其間を區別するの理由はなきのみか殊に行政の調査の如きは別に法律に定めたるものに非ずして云はば當局者の參考に供するまでのものなれば其委員に議員を容れたりとて行政の權限に云々の嫌もなかるべし若し議員をして其事に當らしめば議員たるものは自から政府の内情に熟して自から窮屈の議論を和らぐるの利あるのみならず當局者の眼に慣れて自から見逃されたる事實も局外者なる議員委員の認むる所と爲りて其調査も一層精密なるものありしならん實際を云へば水産の如き自から専門家の事にして殊に議員を要するにも非ず行政の事をも議員委員の調査を必要とするの事情ある可きに然るに一步を進めて事の甚に及ばざりしは委員政略の欠典として我輩の痛に惜しむ所なり

**大坂辯護士會々長撰擧の紛論**

大坂辯護士會々長撰擧に就て山下重威氏を推す者は多く自由黨員にして砂川雄健氏に望を屬する者は別に政黨に關係なく其他北村佐吉、小倉久氏等を推さんとする者は中立と稱し何れも頗りに同志を募り競争中なりしが同地の代官人凡百三十名の中既に去る三日迄に裁判所の登録簿となりし者は百名に達したるより同日午後七時過ぎより大坂商業會議所内に於て總會を開けり出席者七十六名にて前會長森作太郎氏を假議長に推し舊組合會則により議事に取掛り先づ梅田莊二氏の建議に係る第一會長の撰擧第二會則編成の爲め起草委員五名を撰定する事に就て討論を始めたるに砂川氏は會則を編成したる後會長の撰擧を行ふの至當なるを論じ山下派は之を反駁して即時に會長を撰擧すべしと主張し甲論乙駁では罵詈雑言の句調を以て互に攻撃を始め紛々接々何時止むべくもあらざりしが漸く議長の制止により稍や鎮靜に歸し右の建議に付き會長の撰擧延期を可とする者に起立を命じ起立多數と宣告するや反対派は忽ち異議を唱へ起立少數なりと絶叫し再び口論を始め議長の所説を責めて已ざるより更に反対派の起立を命ぜしに七十六名に對し四十四名の多數を占めたり遂に又々異議百出、遂に指名點呼を行ふに決し其結果は會則を先にし會長の撰擧を延期するものに決し次に起立委員五名とあるを九名に修正し記名投票を用ひて撰擧せしに中川淳、日野國明、尾形兵太郎、左近司六藏、吉田長敬、梅田莊二、國澤良和、竹澤節藏、望月利哲の九氏當撰し續て會長一名副會長二名常議員二十名を置く事に決し會則の起草は五日以内に終了せしめ更に開會野決の上檢事に届出で認可を受る事とし追て會長以下役

**寒天草改良に付ての定則** 大坂府下に於て製造する寒天は近頃内外國の需用非常増加せしに付此際一層品質を改良し益販路の擴張を計らんとすに拘はらず原草産出地に於ては粗惡品は勿論種々の混合物を輸送し來り種々の弊害を生じれば之を矯正せんが爲め同地の寒天商組合業者四十九名は去る三十日何波堀の同事務所に會し種々協議の上左の改良定則を設け全國各地の荷受問屋へ向け配布したりと云へり

**蕪草寒天原草改良規程**  
 全國各地より我大坂府下へ輸入する蕪草寒天は本邦著名の海産物にして該製品則ち寒天は府下特有物産なり而して内外國の需用月に日に増加し輸出盛大なるは明治初年に比すれば其種類幾倍なるや實に云ふべからず此際地方品質を改良し利益販路の擴張を計らんとす然るに近年府下に輸入し蕪草寒天等の産出地に於て精製粗惡に流れ砂石貝殻其他種々の雜草を混合し其しきに至りては量目を増さざるが爲め濕りをなすものあり實に言ふべからざる弊害なり是れ則ち一己の小利に迷ひ將來の廣益を重んぜざる次第實に嘆かざるべからず我同業者協議の上從前の惡弊を矯正し左の定則を設く

第一條 我府下へ輸入する蕪草寒天は都て濕り砂石貝殻雜草及び縛り繩を除去し正味賣買するものとす

但し前記見込を以て直段賣價に買取る事を得ず

第二條 買買は入札或は示談買共則ち荷主の適意を以て買取るものとす

第三條 量目請渡しは總て洋量權衡を用ひ仕切金高三步引(即ち百圓に付三圓の割)とし積出し船積賃金は荷主の負擔とし取買は買主とす

第四條 買主に於て買買約定済の當日より三日以内に荷物を請取べし

第五條 我組合中前記の項目に違ひ不正の取引をなしたる者あるときは其旨總取締へ申告すべし總取締に於て該事實を取調べ組合中協議の上處分すべし

右之條項は我組合中決議の上確守履行するものとす付ては向來互に違約なきを證として各自調印するものなり

但し我全國一般の荷主諸君に於ても我改良する處の意を賛成し益々隆盛ならんことを希望す

**筑豊興業鐵道會社**

昨年十月より本年三月に至る同會社半期間の運輸營業は乗客貨物石炭等の總收入金四萬九千六百七十八圓八錢二厘にして之を前期の收入金に對比すれば實に其四割二分強を増收せり此増加を來せしは同期間に直方小竹間及直方金田間の營業を開始し勝野、曾牟田、赤池、金田及田川採炭會社等の各坑石炭運搬を始めしによる然れども其延長運程に對し比較上延期せる収益を見るに至らざりしが小竹金田兩線路の開業と同時に各坑に於ける石炭積場の準備完了に至らず又金田直方間は既に工事落成せしも其他に種々の障礙ありしが爲め開業の時期決定より四十日以上過延し漸く二十六年二月十一日に至り開業し其石炭積込を始めたるは同三月二十三日にして此間僅に數日の運送なるが故に多量石炭を運送するも能はず又外國注文の炭庫も豫定の時期に來ずせりしが爲め僅に二百四十六輛を以て各坑の石炭を運搬し常に炭庫の不足を告げ各坑の需用に應ずる程の車輛を供給し能はざるによるなり抑も同社創業以來乗客其他普通貨物運搬は整理の緒に就くも石炭運搬の點に至りては會社自から經驗なきのみならず炭庫の供給石炭積込の取扱方及び其積卸に屬する場所仕構等に於ける總て手

近々種々成功し  
 全くとつて  
 を爲しつて  
 如く進歩  
 を終るに  
 すべき等  
 どを得べ  
 ○上州  
 なるは頗  
 筋を記さ  
 に乗込め  
 即ち小山  
 赴くには  
 より下車  
 車賃四十  
 ○栃木縣  
 にて氣候  
 業の取引  
 へ居るよ  
 たるも不  
 加したれ  
 も困難し  
 早く昨今  
 ○新潟縣  
 以て養蠶  
 新海縣  
 るを以て  
 て皆無な  
 ○愛知縣  
 は一般に  
 あり成瀬  
 作柄は玉  
 ○福井縣  
 昨冬中の  
 雪中にあ  
 は十貫目  
 ○鳥取縣  
 の數は昨年  
 れば其結  
 ○岡山縣  
 あり發生  
 候も適順  
 ○石川縣  
 び清水川  
 眞吉外一  
 せるを認  
 出して試  
 ○新潟  
 での餅收